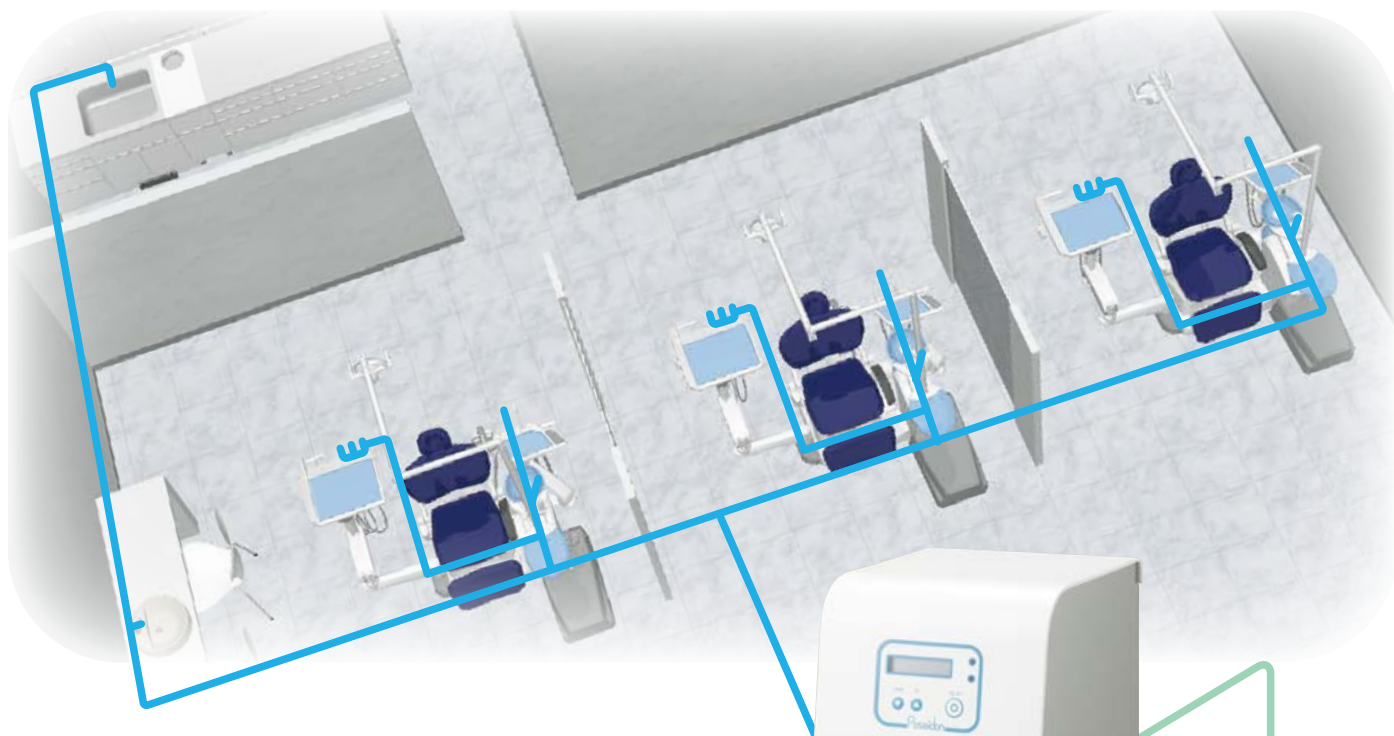


Future to be

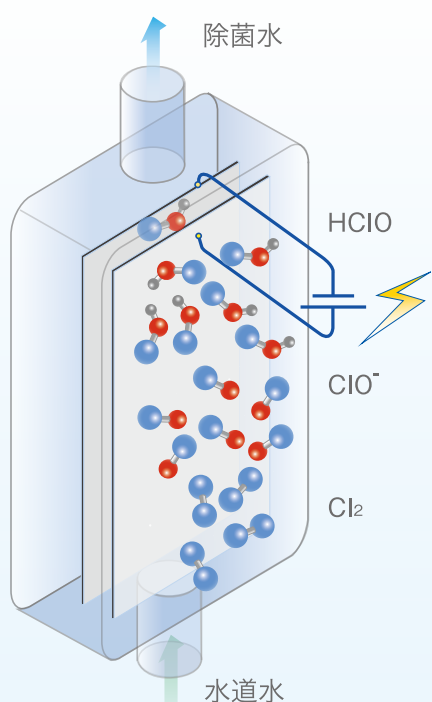
来るべき、歯科医療のかたち

夜間、歯科ユニットの給水系チューブ内の残留塩素が減少してしまうため、水道水が本来有している殺菌能力がなくなり、細菌が増殖してバイオフィルムを形成します。『ポセイドン』は、残留塩素を補正し、より衛生的な給水環境をご提供致します。



院内すべての給水管内の除菌に

Poseidon セントラルタイプ



ポセイドンの仕組み

センサーが水の流れを感知、電解槽に通電します。水中に含まれる塩素イオン(Cl⁻)が電解により塩素(Cl₂)に変化、Cl₂はすぐに水と反応し、次亜塩素酸(HClO)や次亜塩素酸イオン(ClO⁻) (=残留塩素)に変化します。残留塩素の上昇により、水道水中の細菌の繁殖が抑制されます。



※「HClO」、「ClO⁻」が有効な成分となります。

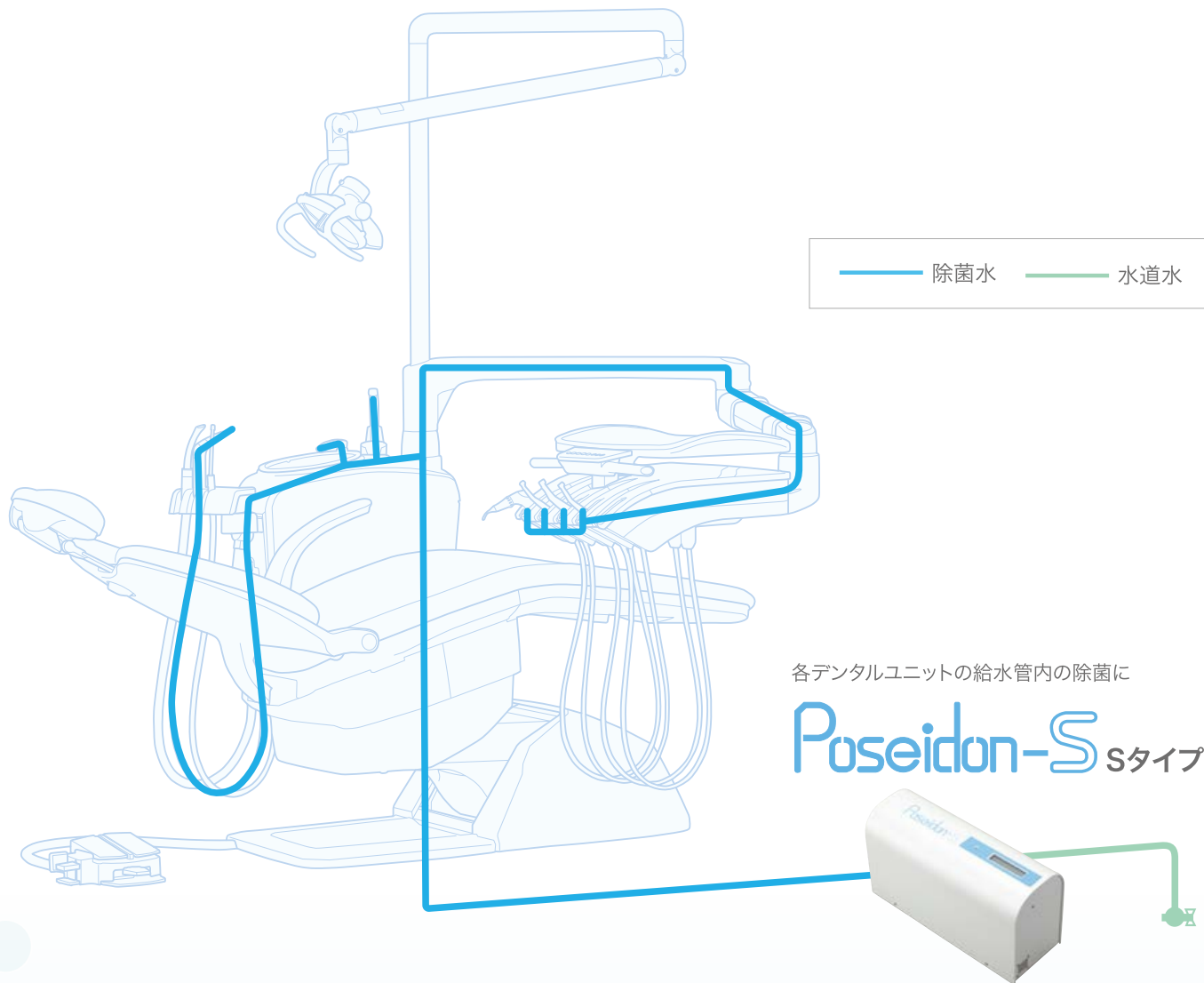
ポセイドンの特徴

Point
1 添加物は使用せず、
水道水のみ使用

Point
2 デンタルユニット給水系の
残留塩素濃度を4段階に補正

Point
3 「中性」なのでユニットを
傷めない

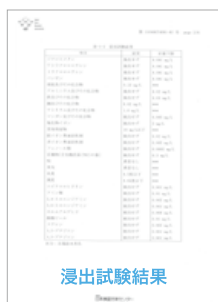
Point
4 飲料「適」



公的機関により、給水装置としての安全性が確認されています



給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の定める給水用具の浸出液に係る基準をクリア(平成9年厚生省令第14号)



水撃限界性能試験、逆流防止性能試験をクリア



EMC(電磁両立性)試験^{※1}をクリア

※1 ノイズ規制である、CISPR 22の規格に基づく試験を受け、さらに、伝導性・放射雑音電磁界測定では、クラスB(住宅環境での基準)によるより厳しい基準をクリアしています。

